4-② 奇蹟はいかにして起こるか

＜奇蹟はいかにして起こるか＞

トラブルに出会ったとき、われわれは表面的な慰めをとるか霊的な理解をとるかの選択にせまられる。もしわれわれの選択が、たとえば同情を示す人々とのつきあいといったことだとすると、われわれは真の理解を得ること

もしあなたが、自分は万事うまくいっていると知る理由として、たとえば経済的に安泰であるとか家族と友達がいるとかいったことをあげるならば、あなたは到底真の安定をもつことができない。とうしたととに頼るのは危

人は、自分はいま自分をどうしてよいか分らないと知る気と正直さをもつとき、奇噴は起とる。

これはとみいった発見ではなく、すこぶる単純なことである。あなたは冷静にかつはっきりと、自分は自分の内的な生をどう生きるべきかを知らないし、また決して知らなかったと悟る。本当は万事うまくいかなかったのに

だが奇はそのとき起こるのだ。あなたがより高い力への道を空けたから、その神秘な力はあなたの内部へ入ってきて、あなたのためになんでもしてくれる。あなたはもう生きようと腕くことはしなくてよい、あなたは生自身

。苦しみを満すためになされなければならないことを阻むものとは一体、何なのでしょう?

Aポイントを掴むことができないためです。何がポイントか? 痛みは人の内部にある、人はそれをどう処理していいか分らないでいるしただこれだけの単純なことです。人は正しいことを知らないから間違ったことをするの

Q間違ったアプローチとはたとえばどういうことですか?

A あなたの苦しみをひとつの事実と見ることを拒み、苦しみに正面から向かうのではなく、苦しみを避けようとする、これが間違ったアプローチです。あなたは圧力から逃れようとして、敵意をもって撃ってでる。苦しみ

Revision #2
Created 18 October 2024 02:22:57 by ゆう
Updated 27 October 2024 05:49:59 by ゆう